



平成25年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【横山地区】

平成26年3月31日現在

団体名	事業等の名称	事業の概要			交付決定年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1 男性ボランティア横山ゼロツウノテン	「高齢者の立ち寄り処くつろぎ亭」事業	<p>昨年9月に高齢者が定期的に立ち寄れる居場所「くつろぎ亭横山」を開設した。毎週木曜日に開設しているが、毎回30名程度の利用があり、高齢者同士が楽しみながら仲間作りを行い見守り合いを行っている。横山地域に高齢者の相互見守りができる大きな拠点が認知され定着しつつある。</p> <p>しかし、利用者で突然来場されなくなる方もあり、理由が明確な場合は問題ないが、現状では安否確認、状況把握ををする上では、情報量が乏しい。</p>	<p>「くつろぎ亭横山」を拠点とし、常連利用者を中心に地域に見守りの拠点づくりを行い、他の福祉関連団体と連携し、点から線さらに面として地域に適した高齢者相互見守り体制(ネットワーク)づくりを目指す。</p> <p>また、子ども達との交流機会を拡充し、高齢者の精神健康維持を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「くつろぎ亭横山」の運営継続</li> <li>・「くつろぎ亭横山」運営周知にかかるチラシを地域自治会、地区社協、地域老人クラブ、地区民生委員等に配布する。</li> <li>・子どもとの交流のための映画会開催</li> <li>・利用者の繋がりや利用希望サービスなどを情報として管理し、本人のために役立てる。</li> </ul>	8月7日	384,000	254,000	254,000
2 ボランティア絆	高齢者ふれあいいきいきサロン見守りボランティア事業	<p>横山地区は、高齢者サロンが既に開設されていて、自立して自主的にサロンに楽しく参加できる方がいる一方、ひきこもりや認知症、障害をもつ方はサロンに参加することが困難な状況であった。このような中、平成23年度に「高齢者ふれあいいきいきサロン見守りボランティア事業」を開始し送迎支援を行い、参加困難な方の参加を可能にした。</p> <p>H24年度は、東日本大震災を受け、横山地区ふれあいいきいきサロンに参加中に災害があった場合を想定し、避難訓練を全サロンで実施した。又、災害時のために民生委員と共に独り住まい、高齢者、高齢者夫婦世帯、障害者などの要援護者見守り支援に着手した。</p> <p>H25年度は、民生委員と共に前年に引き続き、災害時の一人り住まい高齢者、高齢者夫婦世帯、障害者などの要援護者支援体制の確立に自治会等と協力し実施したい。</p>	<p>「25年度活動重点目標」</p> <p>災害時のために民生委員と共に独り住まい、高齢者、高齢者夫婦世帯、障害者などの要援護者支援をする。</p> <p>「高齢者ふれあいいきいきサロン見守り」においてはサロン開催中でも安心して行動出来るよう、サロン参加の方々の支援をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度の活動(事業)計画</li> <li>全体会:年2~3回</li> <li>リーダー会議・役員会:随時</li> <li>研修会・勉強会実施:2回予定(H25/7・H26/2月他)</li> <li>避難訓練:各サロン開催時にサロン単位に実施</li> <li>いきいきふれあいサロンについても、サロン参加の難しい方の送迎支援等実施</li> </ul>	8月7日	453,000	447,000	447,000
3 横山地区安全・安心推進委員会	安全・安心よこやま	<p>平成23年度のまちづくり会議において、防災、防犯、交通安全、その他生活上に係る安全・安心を実現することが採択された。平成24年7月に委員会を立ち上げ、平成24年度は「横山地区安全・安心宣言」を定めるとともに、チラシやのぼり旗を作成し啓発活動を行った。2年目となる今年度は、周辺地区において空き巣やひったくりなどの窃盗事件や交通事故が後を絶たない状況のなか更なる啓発活動を図り地域住民が、安全で安心した生活が送れる環境を作る必要がある。</p>	<p>横山地区において、住民主体で地震等の災害への対応、日常生活上でふりかかる犯罪や交通事故の防止の取り組みを進め、PR及び啓発活動を実施することにより、防災、防犯と交通安全に対する意識の醸成を図るとともに、安全で安心して生活できる地域づくりに貢献する。</p>	<p>横山地区”安全・安心の日”</p> <p>6月、9月、12月、3月の安全・安心の日から1週間のぼり旗を掲出し啓発を図る。横断幕を3種類作成し、のぼり旗と合わせ掲出することで啓発強化を図る。</p> <p>イベント</p> <p>横山公民館まつりにおける安全・安心の啓発ブースの出店</p> <p>防災・防犯・交通安全の啓発物品等の作成と配布など</p> <p>青パトによるパトロールの実施(月4~6回程度、夜間も含む。)</p>	9月26日	850,000	850,000	850,000

団体名	事業等の名称	事業の概要			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)			
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額	
4	とっさの時の安心づくり事業推進委員会	とっさの時の安心作り事業	<p>「とっさの時の安心づくり事業」は、緊急時に備え、安心づくりに貢献する事業である。</p> <p>平成22年度からの継続事業になるが、地道に事業を継続する事で、地域の方に日頃からの備えの大切さを理解してもらえられる。</p> <p>平成22年度は、「とっさの時の安心ケース」を作成、緊急時連絡表や保管場所を示すマグネットと共に、自治会加入全世帯と民生委員経由で自治会未加入高齢者を対象に配布をした。</p> <p>平成23年度は新たに携帯用「安心カード」を作成配布。平成24年度は、年度更新用を配布。</p> <p>平成25年度については、利用への理解と活用チラシを作成配布し、カードの携帯を促す。年度更新用連絡、新規参入者用への配布についての回覧を行う。また、自治会未加入者にも配布を行い、加入促進に繋げる。</p>	<p>「緊急連絡表や安心カード」の活用の呼びかけをすることで、誰もが安心して日常生活を送ることのできる地域をつくること。</p>	<p>緊急時連絡表及び安心カードの利用への理解と活用チラシを作成配布。配布案内の回覧印刷(高齢者用・一般用・記入例)</p> <p>回覧作成をし、年度更新用連絡表の配布、並びに新規参入者用の配布する。</p> <p>自治会未加入者への配布を行い、自治会加入の促進に繋げる。</p>	1月27日	400,000	400,000	400,000
						2,087,000	1,951,000	1,951,000	